

学校交流のための活動内容例

	交流種別	活動内容
1	日本文化で交流	<p>◆茶道・華道など(見学および体験)</p> <p>■伝承遊び:けん玉・お手玉・こま回し・福笑い・折り紙、あやとりなど</p> <p>■習字</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習字リレー:一人一筆ずつ順番に、一つの作品を完成。 ・それぞれが思い思いの字を書き、作品を交換
2	ことばで交流	<p>○じゃんけんや数字の言い方とジェスチャー、色を英語で。</p> <p>○動物・果物・乗り物など英語で(絵や写真を用いて)</p> <p>◆事前に訪問する生徒への質問を考えて、自己紹介やフリートーク</p> <p>◆漢字の学習(おもに中国語圏の場合):※例は簡体字で表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵(写真)を見て、言い方と文字を発表し合う。 ・同形異義語(例:大家=(中)みんな、手紙=トイレトペーパー、赤身=裸、麻雀=スズメ、皮肉=肉体、怪我=私のせいだ、対象=結婚、恋愛等の相手など)の意味について考える。 ・外来語(例:カラOK=カラオケ、可口可乐=コカコーラ、优衣库=ユニクロ、永旺=イオン、麦当劳=マクドナルド、愛因思坦=アインシュタイン、加拿大=カナダ、印度=インド、非洲=アフリカ、热狗=ホットドッグ、超人=スーパーマン、蜘蛛侠=スパイダーマン、面包超人=アンパンマンなど)の意味について考える。 <p>■日本のアニメキャラクターや両国の著名人等について英語で(絵を用いて)</p>
3	体を使って交流	<p>○ミニ運動会:大玉ころがし・玉入れ・綱引・縄跳び、ドッジボールなど</p> <p>◆卓球・バレーボール・大縄跳びなど</p> <p>◆剣道・柔道・空手・弓道など(見学および体験)</p>
4	ゲームで交流	<p>○フルーツバスケット・いす取りゲーム・ハンカチ落とし・だるまさんがころんだ・鬼ごっこ、あっち向いてホイ、花いちもんめなど</p> <p>◆伝言ゲーム:日本語・英語・相手国語を用いる</p> <p>◆英語による「しりとり」ゲーム:グループ毎に板書し、単語数を競い合う</p> <p>◆英語で作成したすごろくを用いてコミュニケーション</p> <p>◆学校生活(勉強・先生・休みに関する事等)、年中行事や習慣・流行、相手国と日本の地理・歴史等についてクイズを行う</p>
5	ものづくりで交流	<p>○紙飛行機ゲームなど:紙飛行機を作成し、飛距離を競争する</p> <p>◆美術・家庭(調理実習)など</p> <p>◆工業高校などでの実習体験</p> <p>◆共同実験(英語を使用し、共同で科学実験、レポート発表)</p> <p>■音楽交流(合奏、合唱)</p> <p>海外でもよく知られている日本の歌や、相手国でも放映されている日本のアニメ主題歌等を選曲。合唱は、日本語と相手国語、英語で行うと一体感がある。</p>

※○は小学校、◆は中、高校生の活動内容例、■は全学年共通例です。手作りの名札も訪問校に喜ばれます。